

社会資本総合整備計画 中間評価書

みよし市における安全・安心なサービスの提供(防災・安全)

愛知県 みよし市

令和6年3月

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和06年03月29日

計画の名称	みよし市における安全・安心なサービスの提供(防災・安全)													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	みよし市													
計画の目標	下水道施設のストックマネジメント及び総合的な浸水・耐震診断を行うことにより、安全・安心な暮らしを実現し災害に強いまちづくりを目指す。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		130	A	130	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	ストックマネジメント計画に基づいた対象期間内に行う管渠等の点検・調査実施率を0%(R3年度当初)から100%(R6年度末)にする。 主要な管渠等の点検・調査実施率 点検・調査済み延長 / R3 ~ R6点検・調査延長	0%	46%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づき、実施設計及び改築工事の実施率を0%(R5年度)から66%(R6年度)へ増加させる。 ストックマネジメント計画に基づく汚水中継ポンプ場の改築工事進捗率 改築工事進捗率=(実施対象施設数) / (計画対象施設数)	0%	0%	66%
3	下水道による浸水対策を検討するための浸水想定シミュレーション実施率を0%(R2年度)から100%(R3年度)にする。 下水道による浸水対策を検討するための浸水想定シミュレーションを完了させる。	0%	100%	100%
4	汚水中継ポンプ場の耐震診断の作成率を0%(R3年度)から100%(R3年度)にする。 汚水中継ポンプ場の耐震診断の作成を完了させる。	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	管渠(汚水)	改築	老朽施設点検・調査	管路の点検・調査 L=3.1km	みよし市						16		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	ポンプ場	改築	汚水中継ポンプ場の改築	汚水中継ポンプ場の改築設計・工事 N=1式	みよし市						83		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	-	改築	浸水想定シミュレーションの実施	浸水想定シミュレーションの実施 N=1式	みよし市						15		-	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	みよし市	直接	みよし市	ポンプ場	改築	施設の耐震診断	施設の耐震診断 N=1式	みよし市						16		-	
		ストックマネジメント計画																		
												小計						130		
												合計						130		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制 みよし市都市建設部下水道課	中間評価の実施時期 令和5年度
	公表の方法 みよし市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道施設のストックマネジメント及び総合的な浸水・耐震診断を行うことで、安全・安心な暮らしを実現し災害に強いまちづくりを目指した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>主要な管渠等の点検・調査については中間年度時点では目標値を達成できなかったが、引き続き計画に基づいて点検・調査を実施することで最終目標値を達成する。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間 目標値	46%	R3にR4～6の年度間の配分を変更したため
	中間 実績値	39%	
2	中間 目標値	0%	
	中間 実績値	0%	
3	中間 目標値	100%	
	中間 実績値	100%	
4	中間 目標値	100%	
	中間 実績値	100%	

計画の名称	みよし市における安全・安心なサービスの提供(防災・安全)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度(5年間)	交付対象	みよし市



※A07-002 改築設計・工事
A07-004 耐震診断

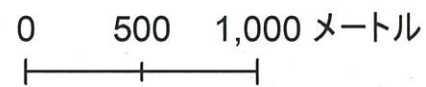
三好ヶ丘第3中継ポンプ場	
能力	0.01m ³ /s
供用年度	平成元年

※A07-002 改築設計・工事
A07-004 耐震診断

三好ヶ丘第2中継ポンプ場	
能力	0.02m ³ /s
供用年度	昭和63年

※A07-001 管路の点検・調査

●	腐食点検MH
— (Red)	点検・調査対象管きよ(汚水)
— (Blue)	点検・調査対象管きよ(雨水)
■ (Light Blue)	令和3年
■ (Green)	令和4年
■ (Yellow)	令和5年
■ (Pink)	令和6年
▲	中継ポンプ場



※A07-003 浸水想定シミュレーションについては、みよし市全域が対象